

有明アーバンスポーツパーク
環境影響評価書案審査意見書と環境影響評価書との関連

主な項目	評価書案審査意見書の内容	評価書の記載内容
<p>大気等、騒音・振動、交通渋滞共通</p>	<p>工事用車両の走行に伴う影響については、予測の対象時点を大会開催前及び大会開催後とした上で、本会場と計画地周辺に位置する有明アリーナ等の他の会場との整備に伴う工事用車両の合計台数が最大となる大会開催前の時点に着目して、予測及び評価を行っている。</p> <p>一方、有明アリーナ等の仮施設等解体工事に伴う工事用車両台数は、現時点では未定であり、大会開催後における影響も懸念される。このため、大会開催後の時点における本会場と有明アリーナ等の仮施設等解体工事の工事用車両の走行に伴う複合影響を事前に把握するとともに、フォローアップにおいて適切に報告すること。</p>	<p>評価書における評価に変更はないが、現時点では、有明テニスの森、有明体操競技場、有明アリーナの大会開催後の工事用車両台数は未定のため、今後、有明アリーナ等の仮施設等解体工事に伴う工事用車両台数を確認する。</p> <p>また、大会開催後の本会場と有明アリーナ等の仮施設等解体工事の工事用車両の合計台数が大会開催前の工事用車両の合計台数を上回る場合には、再予測を実施するとともに、再予測結果等を踏まえフォローアップ調査の実施を検討することをフォローアップ計画書に記載した。（「フォローアップ計画書」p. 17）</p>
<p>廃棄物</p>	<p>建設発生土については、工事間での利用調整、または東京都建設発生土再利用センター等へ運搬して再利用を図るとしているが、比較的多くの発生量が予想されることから、これらの取組を確実に実施し、その内容をフォローアップにおいて適切に報告すること。</p>	<p>評価書における評価に変更はないが、建設発生土の再利用を確実に実施するとともに、その実施状況をフォローアップで確認することをフォローアップ計画書に記載した。（「フォローアップ計画書」p. 22）</p> <p>なお、自転車競技エリアのコース造成基礎材料の検討結果と、スケートボード競技エリアの実施設設計の結果を踏まえ、競技エリア工事に伴う建設発生土の発生量を更新したため予測結果に記載した（p. 102参照）。</p>
<p>交通安全</p>	<p>工事用車両の走行ルートは、極力、湾岸道路等を利用するなど歩行者の交通安全に配慮し、特に、登校時間（7:30～8:30）においては、周辺教育施設の児童の登校時の交通安全に配慮するとしているが、周辺の保育所の登降園時間帯や教育施設の下校時間帯等にも留意し、歩行者の安全確保を徹底すること。</p>	<p>有明西学園をはじめとする周辺教育施設や保育園の児童の登下校時間や登降園時間（主に7:00～8:30及び14:00～18:00）においては、一時停止等の歩行者の安全確認を徹底することを追記した。（p. 125～126参照）</p>